

令和6年度 第22回 埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会 競技要項

I. 組み合わせ抽選等について

- (1) 男女各64チームによる地区責任者立ち会いによる責任抽選とする。
- (2) 前年度の新人体育大会のベスト4を「推薦出場」とし、ベスト4ゾーンにシードする。また、同大会にてベスト8に進出したチームが今大会に出場している場合は、ベスト8ゾーンにシード（抽選）する。
- (3) 同市町村同士は、抽選時に1回戦で対戦しないように配慮する。

II. チームの構成

- (1) チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手18名とする。なお、選手の本チ入りは14名以内とし、13名以上の場合は必ず2名のリベロを登録すること。また、「試合毎に本チ入りの選手の変更は可」とする。ただし、主将の試合毎の変更は認めない。
 - ①学校部活動チームの監督は当該校の校長また教員・部活動指導員とする。コーチは学校長の認める者とし、学校職員以外がコーチとして本チ入りする場合には、参加申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込むこと。
 - ②地域クラブ活動の監督およびコーチは、MRS登録されたスタッフとする。
 - ③監督は、**監**マークを左胸に付ける。コーチは、**コ**マークを左胸に付ける。
 - ④マネージャーは生徒のみとし、**マ**マークを左胸に付ける。
 - ⑤資格違反は、発見と同時に出場停止もあり得る。
- (2) 「エントリー変更届（コーチ確認書含）」は、大会初日受付時に顧問が文書にて、会場の競技責任者に提出する。（今大会は、試合日が連続していないので、最終日のエントリーの再変更は可能）

III. 競技規則及び競技方法・試合順

- (1) 2023年度（公財）日本バレーボール協会競技6人制規則及び埼玉県中体連規約（専門部含）による。ただし、全試合3セットマッチとし、リベロプレーヤーは登録2名以内とし、チームキャプテン及びゲームキャプテンとしての登録も可。
- (2) 試合順については別紙「組み合わせ表」の通りとする。
- (3) 背番号は原則として1～18までとする。
※ユニフォームからはみ出すパワーパンツの着用、及びユニフォームの上からのプロテクターの使用は禁止とする。
- (4) チームの監督は、記録席に最も近い席に位置すること。
- (5) 提出されたラインナップは、変更・訂正はできない。
- (6) ベンチの交代選手は、セット間等にボールを使ったウォームアップはできない。
- (7) ゲーム開始及び終了時の整列・挨拶は14名で行う。

☆今大会は、チームの写真撮影を非公式練習前に行う。両チームが写真終了後非公式練習を開始とする。

【試合の流れ】

非公式練習5分 → 公式練習3分×2（両チームで6分） → 整列 → 挨拶 → いったんベンチへ → 6人がコートへ *セット間についても、プロトコール制に基づいて行う。

- (8) 全試合とも、非公式練習（5分間）を行うこととする。
- (9) 4号球・ワンボール制で行う。（ボール拾い等、試合の進行に影響があるので徹底してください）
- (10) 大会使用球は、（公財）日本バレーボール協会検定4号球人工皮革カラーボールを使用。
男子：ミカサV400W 女子：モルテンV4M5000
- (11) ネットの高さについては「男子…2m30cm」「女子…2m15cm」とする。
- (12) セット間のフリーゾーンでのアップは可とする。（ボールを使用してのアップはできません。）
- (13) 試合前の練習場所については、会場使用上の諸注意に従うこと。
- (14) ワイピングについては各チームで行う。試合中、選手に「小さなタオル」を必ず持たせること。

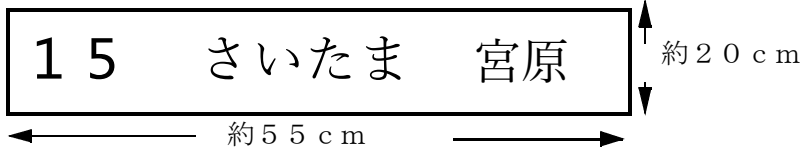
IV. 会場使用について

- (1) 入館は決められた出入り口を使用すること。（会場によっては座席指定を行う）
- (2) 上履きと下履きの区別をつけ、下履きはシューズケース等に入れて、各自応援席で保管すること。
- (3) 通路・ロビーでの運動はすべて禁止。特に天井・壁への跳びつきに注意すること。
- (4) ボールかごは、床の保護のために、キャスター付きのものを使用すること。
- (5) ゴミは各チームで責任を持って持ち帰ること。忘れ物にも注意すること。
- *特に、テーピングの後始末、ペットボトル・弁当の残り等の持ち帰りの徹底を！
- (6) 選手・応援生徒・応援父兄の行動把握は各地区・各顧問が責任を持って行う。
*特に、駐車場の利用方法やごみの持ち帰りの連絡の徹底をしてください。
- (7) コンセントの使用はできません。顧問は保護者への連絡・指導を徹底すること。

久喜第2体育館で試合を行うチームは、第1体育館2F多目的室に荷物を置くこと。貴重品は必ず活動場所へ持っていくこと

V. プラカードについて

- (1) 各チームで校名用紙を作成（全て「黒文字」）し、大会初日の主将受付時に主将が持参すること。
- (2) プラカードの様式は以下の通り。（PC等で作成したものでも可）
 <No.・市町村名・学校名>



VI. 大会当日の日程について

(1) 大会初日

今大会、開会式は実施しない。指定された時刻に、直接競技会場へ集合する。

- ① スタッフ・選手の入館は（3）の通りとする。
 ※入館後、主将はユニフォーム着用もしくは持参して、チーム受付を行うこと。
- ② 顧問は、「エントリー変更届（コーチ確認書）」があれば、入館後に本部に提出する。
- ③ 交通事情等で当日やむを得ず遅刻する場合は、必ず会場責任者と連絡を取り合うこと。無断遅刻は失格とする場合あり。*男女関係なくどちらかに必ず連絡をすること。

緊急連絡先	男子…新井 元太（さいたま宮原中）	TEL 080-6645-1745
	女子…連川 隆之（さいたま三室中）	TEL 080-5001-1006

(2) 補助役員について

今大会はフリーの補助役員がいないため、各チームから以下の補助役員を出すこと。
 補助役員⇒線審4名・点示2名・記録3名 の合計9名

- ① 第1試合…第3試合の両チームから4～5名ずつ。 *5月6日は、第2試合の両チームが行う。
- ② 第2試合…前試合の敗退チームから9名。
 *人数が不足しているチームは本部の競技役員に申し出ること。（原則的には、勝利チームから不足分を補ってもらう。）

(3) 競技時間（第1セットの開始時間。順調な進行の場合は16分前から非公式練習に入る）

- *第1試合のチームは、8：30に入館し、コートの設定を行う。全コート設定終了し本部からのアナウンスのあと、フロアにてアップを行うことができる。大会1日目は、第3試合のチーム、大会2日目は、第2試合のチームもアップすることが可能とする。
- *9：20以降は第1試合のチームのみアップを行うことができる。
- *試合開始までに、本部席にてメンバー表の確認を行う。原則、HP上のデータをダウンロード、入力、印刷をし、当日持参すること。**

	4月28日（日）・29日（月）	5月6日（月）
	試合開始時刻	試合開始時刻
第1試合	9：45	9：45（準々決勝①）
第2試合	10：45	11：00（準々決勝②）
第3試合	11：45	12：30（準決勝）
第4試合	12：45	14：00（決勝）
第5試合	13：45	*第4試合は原則男女同時スタートとする。 *連続する場合は、前の試合終了後15分後に非公式練習を始める
第6試合	14：45	
第7試合	15：45	

試合開始の設定時間30分前までには本部にメンバー表を提出すること。

《補足》

- ア. 試合進行が順調な場合には、競技時間通りに行う。
 ※非公式練習・公式練習共に隣コートの試合の支障にならないように注意すること。
- イ. 進行が遅れた場合には、間隔を開けずに次の試合の非公式練習に入る。
- ウ. 試合の進行状況によっては、試合順・試合コート等の変更をせざるを得ない場合が出てくる。
 その場合は、競技役員から両チームの監督に承諾のもと、変更を行う。

VII. その他の留意事項

- (1) 会場使用・マナー等で毎年若干の問題が出ている。選手・応援生徒・応援保護者の把握をお願いしたい。
- (2) 補助役員についてのお願い
 - ① 試合開始に遅れないように。（特に第1試合）
 - ② 「ジャッジができない」「ルールを知らない」生徒を出さないように。
- (3) 保護者が、試合結果等を会場に電話で問い合わせることがないようにする。
- (4) バス・自家用車の駐車に関しては、会場担当からの指示に必ず従うこと。路上駐車禁止。